

～ もっと素敵なセイノーグループに向かって ～



— セイノーの「マテリアリティ」について深掘りします —

輸送事業を通じた社会貢献

ありがたい姿

災害発生時などの有事においても地域社会のインフラとして、
役割を常に担い続けることを通じて、
安心して生活や事業活動が行える社会を実現する。



▶ 災害発生時は、



- ① 従業員と家族の安否確認
- ② 業務継続可否の判断
- ③ 社内情報共有と社外への情報発信

が必要となります。

上記①～③について迅速に対応するために
グループ全社で「**安否確認訓練**」を実施しています。

目標数値

安否確認訓練 **回答率 100%**

安否確認訓練とは？

災害を想定し、安否確認システムに事前に
登録した個人携帯アドレスへ安否確認訓練
メールが送信されます。
受信したメールに対し、返信メールを送ります。

✉ er.anpi@seino.co.jp

◀ポイント▶

- 本文の冒頭は「あ・さ・は・ら・ま」の一文字を
入力します。
- 特記事項があれば続けて入力します。
- 件名は、そのままOKです。
(追加、削除、変更はしない)



万が一の災害に備えるため
安否確認訓練は重要！
必ず返信しましょう

有事は身心優先、平時は法令順守

■万が一の時、命を救う 「防災グッズ」



非常食
飲料水 (1日3ℓ×3日分)
モバイルバッテリー
簡易トイレ、衛生用品、薬
防寒具、懐中電灯、現金

■情報のアップデート 「ハザードマップポータルサイト」



家族構成や年齢によって
備蓄品や量が異なります。
「東京備蓄ナビ」では、
自分にあった備蓄を調べることができます。



国土交通省が運営。
身の回りの災害リスク
を調べることができます。



【クイズ】 回答は右のQRコードから →
車を運転中に大きい揺れを感じたので、
直ぐに車を道路の左側や安全な場所に止め、
エンジンを止めてキーをさしたまま避難した。

① ○ ② ×



みなさまからのご意見や質問・取り組み事例を発信する
参加型情報発信を目指しています。

■ご意見・お問い合わせはこちらまで

外線：0584-82-5022

内線：851-2522

メール：sustainability@seino.co.jp